

## 5 水道用水供給事業経営指標一覧表

業務指標（PI）以外の経営に関する主な指標は、下表のとおりです。

水道用水供給事業経営指標一覧表

業務指標(PI)以外の経営に関する主な指標は、下表のとおりです。

(会計基準の見直しに伴う、平成26年度以降の指標算式の変更について)

- ※1 固定負債構成比率(%) = (固定負債 / 負債資本合計) × 100
- ※2 固定資産対長期資本費率(%) = [固定資産 / (資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 固定負債 + 繰延収益)] × 100
- ※3 負債比率(%) = [(固定負債 + 流動負債) / (資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益)] × 100
- ※4 固定負債比率(%) = [固定負債 / (資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益)] × 100
- ※5 流動負債比率(%) = [流動負債 / (資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益)] × 100
- ※6 自己資本回転率(回) = (営業収益 - 受託工事収益) / [(期首(資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益) + 期末(資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益)) / 2]
- ※7 自己資本利益率(%) = [当年度純利益 / [(期首(資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益) + 期末(資本金 + 剰余金 + 評価差額等 + 繰延収益)) / 2] × 100
- ※8 総資本回転率(回)、自己資本回転率(回)、流動資産回転率(回)、総資本当年度純利益率(%)の期首の数値は、平成26年度に限り会計基準の見直しに伴う移行仕訳したものを使用する。

### ア 構成比率 (構成部分の全体に対する関係を表す指標)

指標名	定義、算式	算式の変更	説明	H10	H20	H25	H26	H27	H28	H29
固定資産構成比率(%)	(固定資産 / 総資産) × 100		総資産中の固定資産の割合を示す。100に近いほど資産は固定化の傾向にある。水道事業はこの傾向が強い。	99.79	99.42	94.88	93.20	92.14	91.68	90.47
固定負債構成比率(%)	(固定負債 / 負債資本合計) × 100	※1	負債 - 受託工事収益を構成する固定負債の割合を示すもので、この比率が小さいほど経営の安全性は大きいと考える。	54.29	44.27	35.10	34.90	33.28	31.91	30.25

### イ 財務比率 (資産と負債又は資本との相互関係を表す指標)

指標名	定義、算式	算式の変更	説明	H10	H20	H25	H26	H27	H28	H29
固定資産対長期資本比率(%)	(固定資産 / 資本金 + 剰余金 + 固定負債) × 100	※2	固定資産が、返済期間のない自己資本や長期に活用可能な固定資産によってどの程度賄われているかを示す。100以下を標準とする。	96.48	96.88	95.19	96.52	95.76	94.89	94.19
負債比率(%)	(負債 / (資本金 + 剰余金 + 流動負債)) × 100		短期債務の支払原資となる現金預金及び取引に現金化しうる流動資産が十分にあるかを示す。100以上が望ましい。流動比率の逆数比率である。	599.74	739.46	1590.33	196.79	207.07	245.29	241.24
現金預金比率(%)	(現金預金 / 流動負債) × 100		短期の支払の能力を示す。100以上が望ましい。	901.77	630.13	1431.38	176.50	191.33	228.01	226.33
負債比率(%)	(固定負債 + 流動負債 + 借入金 / 自己資本 + 剰余金) × 100	※3	負債は自己資本の経過のないことが健全経営の第一であるので、100以下を標準としている。	122.15	81.33	54.85	62.17	58.87	54.53	51.96
固定負債比率(%)	(固定負債 + 借入金 / 自己資本 + 剰余金) × 100	※4	負債比率の増加比率で、両者を合算すれば負債比率となる。負債比率が100を超える場合は、負債の比率を判断する必要がある。100を超える場合は、会計基準の見直しで1年以内に償還する企業債などの流動負債に計上されたものである。	120.61	80.46	54.36	56.60	52.87	49.21	45.97
流動負債比率(%)	(流動負債 / 自己資本 + 剰余金) × 100	※5		1.54	0.87	0.49	3.57	6.00	5.22	5.99

### ウ 回転率 (企業の活動性を示すもので、比率が大きいほど資本が効果的に使われていることを表す指標)

指標名	定義、算式	算式の変更	説明	H10	H20	H25	H26	H27	H28	H29
総資本回転率(回)	(営業収益 - 受託工事収益) / (期首(自己資本 + 剰余金 + 固定負債) + 期末(自己資本 + 剰余金 + 固定負債)) / 2	※6	企業に用いられ活用されている総資本が効果的に活用されているかを測定するものである。比率が大きいほど回転率は高い。	0.08	0.06	0.06	0.07	0.07	0.06	0.06
自己資本回転率(回)	(営業収益 - 受託工事収益) / (期首(自己資本 + 剰余金) + 期末(自己資本 + 剰余金)) / 2	※6、※8	総資本のうち自己資本が効果的に活用されているかを測定するものである。比率が大きいほど回転率が高い。	0.17	0.10	0.09	0.11	0.10	0.10	0.10
流動資産回転率(回)	(営業収益 - 受託工事収益) / (期首流動資産 + 期末流動資産) / 2	※8	流動資産に対する営業収益の割合で、期間中に流動資産の何回の更新収益があったかを示す。	1.76	1.45	1.20	1.04	0.89	0.80	0.73

### エ 収益率 (収益と費用とを対比して企業の経営活動の成果を示す指標)

指標名	定義、算式	算式の変更	説明	H10	H20	H25	H26	H27	H28	H29
総資本当年度純利益率(%)	(当年度純利益 / (期首(自己資本 + 剰余金 + 固定負債) + 期末(自己資本 + 剰余金 + 固定負債)) / 2) × 100	※8	低下した資本総額の収益力を測定するものである。この指標が高いほど収益性が高い。	0.36	0.17	0.55	0.77	0.78	0.71	0.71
自己資本利益率(%)	(当年度純利益 / (期首(自己資本 + 剰余金) + 期末(自己資本 + 剰余金)) / 2) × 100	※7	低下した自己資本の収益力を測定するものである。	0.83	0.30	0.67	1.27	1.26	1.11	1.08
純利益対総収益率(%)	(当年度純利益 / 総収益) × 100		総収益のうち最終的に企業に帰した純利益の割合を示すものである。	4.33	2.79	9.04	10.19	10.37	9.53	9.82
非年度別利益率(%)	(当年度純利益 / (営業収益 - 受託工事収益)) × 100		非年度の事業による利益(営業収益)に対する割合(純利益)の割合を示す。	4.83	2.91	9.54	11.89	12.02	10.93	10.93

(注: 当年度純利益・非年度別利益には、特別利益・特別損失を含む。)

### オ 生産性 (損益勘定職員1人当たりの生産性を把握する指標)

指標名	定義、算式	説明	H10	H20	H25	H26	H27	H28	H29
損益勘定職員数(人)	-	水道用水供給事業に就任している職員で収益的支出(売上)から給与を受けられている職員の数。	246	264	266	264	266	266	268
職員1人当たりの職員給与(千円/人)	職員給与 / 職員数	-	10,345	11,207	7,383	7,678	7,678	7,678	7,934
職員1人当たりの総水収(千円/人)	総水収 / 職員数	-	26,402	26,841	26,935	27,228	27,226	27,228	27,041
職員1人当たりの有収水費(千円/人)	有収水費 / 職員数	-	2,707	2,507	2,399	2,415	2,415	2,415	2,350
職員1人当たりの総収益(千円/人)	総収益 / 職員数	-	172,960	161,259	156,632	174,483	172,618	169,583	165,271
職員1人当たりの総水収(千円/人)	総水収 / 職員数	-	161,683	154,887	148,195	149,181	148,664	147,496	145,193
職員1人当たりの総費用(千円/人)	総費用 / 職員数	-	185,478	156,754	142,469	156,707	154,717	153,429	149,377

### カ 施設改良費、企業債など (施設改良費、企業債積高、内部留保資金などに関する指標)

指標名	定義、算式	説明	H10	H20	H25	H26	H27	H28	H29
当年度設備投資率(%)	(当年度設備投資 / (有形固定資産 - 有形固定資産 - 有形固定資産)) × 100	施設改良費に対する平均投資率である。この比率が大きいほど、低下した資本が設備投資として回収され、設備投資によって内部留保されていることを示す。	3.34	3.28	3.38	4.78	4.83	4.94	5.01
施設改良費(百万円)	-	水道施設(浄水場、水道管など)の増設や改良・更新にかかる費用。資本的支出の一部。	27,868	15,529	7,798	12,684	14,489	16,921	16,921
有収水費1円当たりの施設改良費(円/円)	施設改良費 / 有収水費	有収水費1円当たりの施設改良費を示す。	41.85	23.46	12.22	19.90	22.73	26.54	26.87
総水収に対する施設改良費の割合(%)	施設改良費 / 総水収	総水収に対する施設改良費の割合を示す。	70.07	37.96	19.78	32.21	39.92	43.46	43.49
企業債積高(百万円)	-	-	248,559	196,945	144,420	139,239	136,383	133,313	131,630
内部留保資金(百万円) (流動資産 - 流動負債 - 引当金 - 特別損失)	流動資産 - 流動負債 - 引当金 - 特別損失	損益勘定などにより企業の内留に蓄積される資金。引当金等を含む場合もあるが、当し原則として含まない。	13,930	15,026	24,860	13,384	19,285	25,333	31,095
総水収に対する内部留保資金の割合(%)	内部留保資金 / 総水収	-	35.0	36.7	83.1	34.0	49.1	65.1	79.9
資本的収支増減(百万円)	-	資本的収入が資本的支出に不足する場合、増えん資金。	18,728	21,859	17,078	17,125	17,094	17,178	17,178
設備補償金(百万円)	-	-	7,493	3,968	1,117	1,609	1,753	2,632	2,632